令和８年１１月１６日
北九州市保健福祉局

報道機関各位

セアカゴケグモによる咬傷事故の発生について

北九州市内においてセアカゴケグモによる咬傷事故が発生しましたのでお知らせします。詳細については以下のとおりです。

１　探知

令和８年１１月１３日（金）１６時００分頃、八幡西区の医療機関から保健所西部生活衛生課に「セアカゴケグモに咬まれた患者（６０代男性）を診察している」との届出があった。

２　事故発生状況

１１月１３日（金）１１時３０分頃、八幡西区の事業所の従業員が敷地内の作業場で車両の点検をしていたところ、左手の甲を咬まれた（※発見したクモは当該従業員が確保した）。

３　患者の状況

・患者は、患部（左手甲）の痛みと赤みを呈し、その後、肘まで痛みが拡がったため直ちに医療機関を受診し、現在は軽快している。

４　事故発生現場における対応

１１月１６日（月）１０時３０分頃、保健所西部生活衛生課の職員が現地調査を行った際に、事業所の従業員が確保していたクモがセアカゴケグモ（メス）であることを確認した。

また、発見場所の周辺調査を行ったが、当該クモ１匹以外にセアカゴケグモは発見されなかった。

５　原因の特定

咬傷時の虫体が特定できたことから、セアカゴケグモが原因であると断定した。

６　今後の対応

施設内の点検を強化するとともに、事業所の従業員へ注意喚起を行い、新たに発見された場合は駆除し、速やかに保健所へ報告するよう指導している。

《参考情報　市内での発見状況》

（令和８年１１月１６日現在）

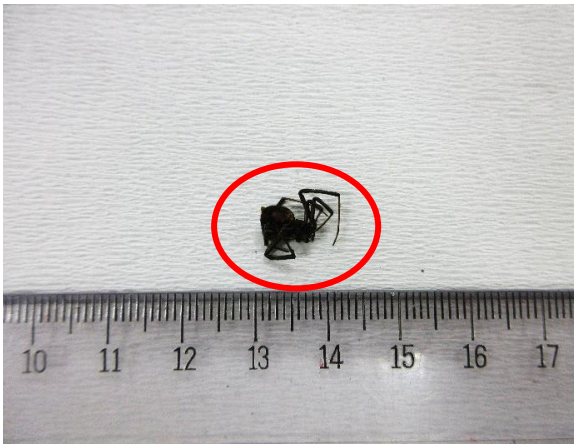
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
件数	2	10	6	5	7	5	11	8	26	32	90	185	135※

（※本件を含む）

《市民の皆様への注意喚起について》

＊　発見した場合は、絶対に触らないでください。
＊　家庭用殺虫剤を吹きかけるか、踏み潰してください。
＊　もし咬まれた場合は、咬まれた部分を温水やせっけん水で洗い流し、できるだけ早くお近くの医療機関を受診してください。
＊　セアカゴケグモは日当たりの良い暖かい場所を好み、自動販売機の下や遊具・ベンチの裏、プランター等の人工物に巣を作ります。
＊　屋外で作業をする際は、必ず軍手など厚手の手袋を着用してください。

《今回発見されたセアカゴケグモ》





※咬傷時に発見されたクモ

問い合わせ先
保健福祉局　保健衛生課
担当：宮田（課長）、石井（係長）
電話：093-582-2435